

議案 3：2004 年度役員の選出（副会長候補者の紹介）

下記の皆さんが 2004 年度の副会長候補として推薦されました。
全員一括でのご検討をお願い致します。

田中慶子さん（90C）

97-00と日本オフィスでアドミッション担当として勤務されていました。仕事はテキパキ、プライベートでは笑い出したら止まらない、とーっても明るい方です。色で言えば、赤やオレンジが似合う人かな。引き出しが沢山あって、一緒に話していると話題が豊富で楽しい方です。

渡邊博之さん（96D）

97-00と日本オフィスで西日本地区ツアーマネージャーとして勤務されていました。知識がすごく豊富な方で、「何でこんなこと知っているの？」といつも感心してしまいます。人気番組「へ〜・・・」でおなじみの「トリビアの泉」にきっと沢山投稿できるでしょう！（渡邊さん、投稿してみませんか？）「トリビアの泉」と違って、渡邊さんの知識は「役にたつ知識」もありますので誤解のないように。 みんなから「なべちゃん、なべっち」と呼ばれてます。

大西彩香さん（97C）

97年に参加し、その後 Up with People 日本ツアーのイベントコーディネーターを担当。98年の長野県小諸市、99年の東京ともに大盛況のうちに終わりました。特に小諸市では彼女のユニークなファッションと個性で一躍街の有名人となりました。某大手電器メーカーを退職し、今は芸大に通いながら演出家として演劇活動に力を注いでいます。

中平晴子さん（99C）

2003 年度はコミティリーダーとして JAC の CS 活動をリードしてきました。実行力のある積極的な行動派です。責任感が強く、「思い」を持って色々なことに取り組む姿勢を持った彼女はぜひとも JAC 役員会に必要な人だと思います。UWP ツアー中はショーでキーボードを弾いていました。今は大手上場企業で働きながらも暇さえあれば山にいる山女です。

三原有生さん（00E）

彼女の明るさは太陽のよう。好奇心旺盛でアクティブなのが魅力。そして、周りへの細やかな心遣いにはほろりとくるものがあります。全身で表現する躍動感あふれるダンスをみれば、彼女のことを手に取るように伝わってくるはず。そんな彼女は、関西のエネルギー発信地となってくれることでしょう。

木下可奈子さん（00E）

可奈子の“芯”は本当に太くてしっかりしている。だからこそ、周りにも自分にもクリエイティブで前向きなエネルギーを与えることができる。彼女はそんな深みを持つ人です。WEB 編集等、PC の得意分野を生かして九州から運営に携わってくれることを期待します。彼女はきっと、JAC 活動の裾野を日本全国に広げる役割を担ってくれるでしょう。

なお、カバーレターにもあるように、特別役員については、新役員会の活動方針に基づいて改めて選定の上、ご承認いただくことになります。現在は、杉山龍彦さん（69A）、本橋誠さん（81C）、吉野守さん（88C）がご協力くださっています。